

平和行動

日時：2023年8月5日（土）～8月6日（日）

場所：広島県

参加者：青木副部長（ヤマト運輸労組湘南支部）、土屋幹事（ヤマト運輸労組湘南支部）
田村幹事（ヤマト運輸労組横浜支部）

感想：

2023年8月5日、原爆投下があった78年前の8月6日の前日に千羽鶴を献納するため広島県平和記念公園を訪れました。

大きな川の手前には原爆ドームがあり、初めて原爆ドームを見たのは30年ほど前で、その時に見た印象と今見た印象はだいぶ変わっていました。大人になって改めてみると投下された当時の原爆の凄まじさがそのままになっていて、現代に生きる我々に大きなメッセージを残しているかのようでした。

川を渡った先に『原爆の子の像』がありました。原爆の子の像について、上空に指した右手には原爆の脅威を、水平に伸ばした左手には平和を、軽く閉ざした目には戦争犠牲者の冥福を祈っている姿とのことです。その像の後ろに千羽鶴を献納するスペースがあり、私たちは平和の願いを込めて献納をしました。既に多くの千羽鶴が献納されていて、さらに多くの外国人を含めた方々が公園に集まっており、やはり世界中の祈りがこの場所に集まっているかのように思えました。

献納を終え、公園内を原爆資料館に向け歩いていた時、マイクの向こうから小学6年生の男の子の声が聞こえました。

『みなさんにとって平和とは何ですか？争いや戦争がないこと。差別をせず、違いを認め合うこと。悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。身近なところにもたくさんの平和があります。』

翌日開催される平和記念式典のリハーサルを行っている最中でした。

原爆投下時の様子を生々しく表現されている内容で聞いているだけでとてもつらくなるようなものでした。その中でも心を奪われた言葉があります。

『生き残ってくれてありがとう』命をつないでくれたからこそ、今、私たちは生きています。私たちにも出来ることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友達の良いところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

リハーサル最中で何度も耳にして心を打たれました。

まだ小学校6年生のスピーチですが、今の私たちに繋がるものがあります

平和というキーワードで一人一人が行動していけばこの世の中から戦争は無くなるのではないのでしょうか。

原爆資料館を見学したときにも、二度と起こしてはならない。こんな思いを大切なひとにさせてはいけないと強く感じました。

ぜひ、たくさんの方に広島に行っていただきたく思います。戦争がもたらした絶望や悲しみを後世に伝えて絶対に同じ過ちを起こしてはならないと伝えていって欲しいと思います。

ヤマト運輸労組湘南支部
青木 智子

平和行動として千羽鶴の作成と献納に携われて、とても良い経験をさせていただきました。

現地の方に、広島県の子供達は今も当時の事を忘れず、8月6日は夏休みでも学校に登校して、8時15分に黙祷をしている。という話を聞きました。

献納の際には、自分達が作成した千羽鶴の他にも、全国各地から広島県への思いが千羽鶴や折鶴アートとなってたくさん並んでいました。

初めて見た原爆ドームは、とても生々しく、瓦礫もそのまま残っており、被爆した建物として核兵器の惨禍が伝わってきました。

平和記念資料館では、当時の悲惨な状況を描いた絵や、被爆した方が実際に身に付けていた遺物、原爆によって家族を失った遺族の方のお話まで事細かに展示されており、何度も胸が苦しくなりました。

核兵器の恐ろしさを知り、自分は今、戦争にも巻き込まれず平和な日本に生まれ、生きていますが、もうこんな惨い事は二度と起きてはならないんだなと強く感じました。

ヤマト運輸労組湘南支部
土屋 美咲

広島は、戦争と核兵器の影響を通じて、平和の尊さと重要性を世界に伝えています。被爆からの復興努力は、千羽鶴という象徴を通じても表現されています。

広島の被爆から生まれた千羽鶴は、平和への祈りと希望の象徴として広く知られています。千羽鶴を折る行為は、個々の思いを形にし、平和への願いを伝える大切な方法です。広島の歴史から、私たちは戦争の痛みや核兵器の脅威を学び、その結果、平和への深い渴望が生まれました。

広島の平和記念公園や原爆ドームは、過去の出来事を忘れずに、平和の尊さを訴える象徴的な場所です。これらの場所は、戦争の悲劇と犠牲者への敬意を称えるとともに、未来の世代に平和の大切さを伝える重要な役割を果たしています。

広島は、国際的な平和へのメッセージを発信し続けています。核兵器廃絶や国際協力の

推進など、広島の実力は世界的な平和への貢献となっています。広島の実組みは、戦争や紛争の予防、国際的な理解と協力の促進に向けた重要な要素となっていると思います。

広島の実史と努力、そして千羽鶴の象徴は、私たちに平和の尊さと人類共通の価値を教えてください。私たちは広島の実ッセージを受け継ぎ、愛を育み、平和な未来を築くために努力していく責任があるところの広島への派遣で考えました。

ヤマト運輸労組横浜支部

田村 絵理子

